

JASDF

F-15J EAGLE

TAC MEET 2003 303SQ

White Dragon

航空自衛隊 F-15Jイーグル 2003戦競 第303飛行隊 “白龍”



PHOTO : ISHIHARA



発売元: 有限会社プラッツ
〒424-0065 静岡県静岡市清水区長崎64-1
TEL.054-345-2047 FAX.054-345-2285
http://www.platz-hobby.com/
PLATZ Co., LTD.
64-1 NAGASAKI SHIMIZUKU SHIZUOKA
424-0065 JAPAN

F-15Jイーグル 2003戦競 第303飛行隊 “白龍”について

航空自衛隊の戦闘機部隊が集まり、実戦形式で技術を競う大会が戦技競技会、略して戦競です。各隊の精鋭が選抜され、様々なマーキングを施した機体が登場することでも知られる戦競ですが、2003年大会に参加した第303飛行隊のF-15Jイーグルは、主翼上面に大きな龍を描いて注目を集めました。石川県小松基地駐留の同隊は地元の白山に棲まうとされる龍を部隊マークとしており、この‘白龍’もそれをモチーフとしたもの。数多いF-15の特別マーキングの中でも特に印象的な存在として、現在にいたるまで高い人気を集めています。

TAC MEET, called “SENKYO” means a JASDF competition gathering fighter squadrons of the whole JASDF to perform a tactics competition. It's also known by the appearance of aircraft with various special markings. The F-15J Eagle of the 303rd Squadron, which participated in the 2003 TAC MEET, attracted attention by a large white dragon marking on the top of the wing.



PHOTO : ISHIHARA

組み立てをはじめる前に

この説明図をよく読んで工作の流れをつかみ、塗装や組み立てなどの手順を考えて作業をしてください。

■このキットはディスプレイ専用プラスチックモデルキットです。接着剤、工具、塗料などは入っていませんので別に用意ください。次のような道具があると便利です。

●プラスチックモデル用接着剤(通常タイプ・溶剤タイプ) ●デザインナイフ(カッター) ●ニッパー ●ヤスリ各種 ●プラスチックモデル用塗料 ●ピンバイス、ドリル ●パテ ●エポキシ系接着剤 ※接着剤や塗料、工具などはそれぞれの取扱い指示に従って正しく使用してください。

■キットの部品やできあがった完成品などは、直射日光や高温になる場所を避けて保管してください。

■部品を切り取ったあとの不要部品や、ビニール袋などは自治体の定める分別収集基準に従って捨ててください。

デカールの貼り方

①貼りたいデカールを切り取り、切り取ったデカールを水またはぬるま湯に10秒程度浸します。②台紙ごと引き上げ、布やティッシュペーパーなどの上に置き、余分な水分を吸い取らせます。③台紙の端を持ち、デカールをスライドさせながら所定の位置に貼ります。④位置は指先に少量の水をつけ、少しづつずらしながら微調整してください。⑤柔らかい布や綿棒などで押し出すようにしながら、デカール内側に残った気泡や水分を取り除いてください。⑥貼り終わったデカールが十分に乾燥するまではさわらないように注意してください。⑦凸凹に馴染みにくい場合は、蒸しタオルや市販のデカール軟化剤を使用してください。⑧デカールの上からクリアーがけをする場合は事前に余ったデカールでテストをおこなって問題がないことを確かめてからにしてください。

Study the instructions thoroughly before assembly. When assembling this kit, tools including knives are used. Extra care should be taken to avoid personal injury.

Read and follow the instructions supplied with paints and/or cement, if used. Use plastic cement and paints only (available separately).

Use cement sparingly and ventilate room while constructing. Keep out of reach, of small children. Children must not be allowed to suck any part, or pull vinyl bag over the head.

アフターサービスについて

部品の不足や不良に関してはお手数ですが、お客様のお名前、ご住所、電話番号、商品名、不足部品の名称(番号)数量、を明記の上、メールまたは電話/FAX、お手紙でご請求ください。無償で正規の部品を送付させていただきます。また破損、紛失については、実費で部品をお分けいたしております。お手数ですがメールまたは電話/FAXでお客様のお名前、ご住所、電話番号、商品名、部品名(番号)をお知らせいただければ、弊社から送料を含めた金額および送金方法をお知らせいたします。

■電話/FAXでの受付

TEL: 054-345-2047 (AM10:00~PM4:00) FAX: 054-345-2285

■メールでの受付

カスタマーサービス係: cs@platz-hobby.com

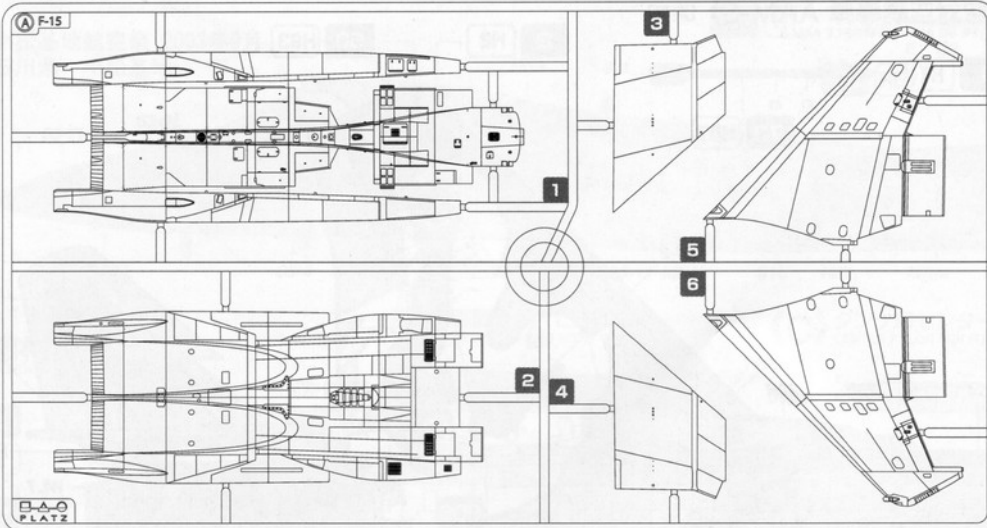
■お手紙での受付、部品代金の送付先

〒424-0065 静岡県静岡市清水区長崎 64-1
有限会社プラッツ 部品請求係 宛

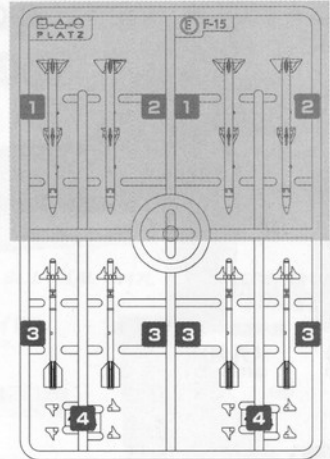
部品図 / Parts

キット内容を確認してから組み立てましょう。 / Please remove bulks and cement them after trial fitting.

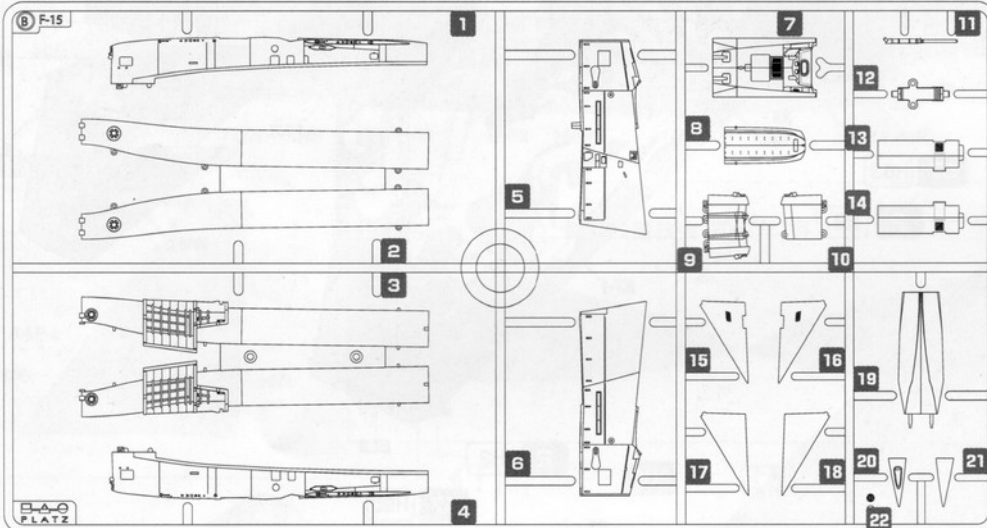
A parts



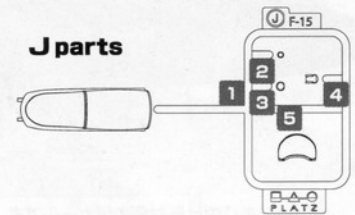
E parts



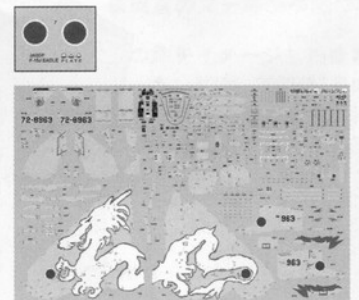
B parts



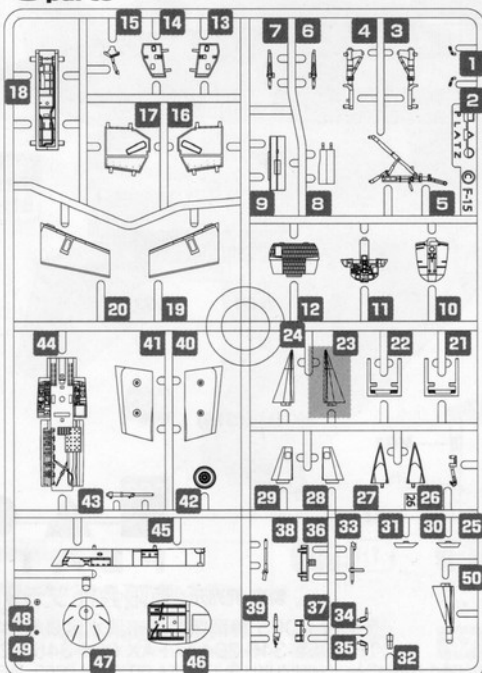
J parts



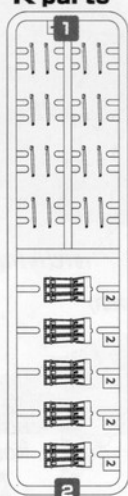
デカール / Decal x2



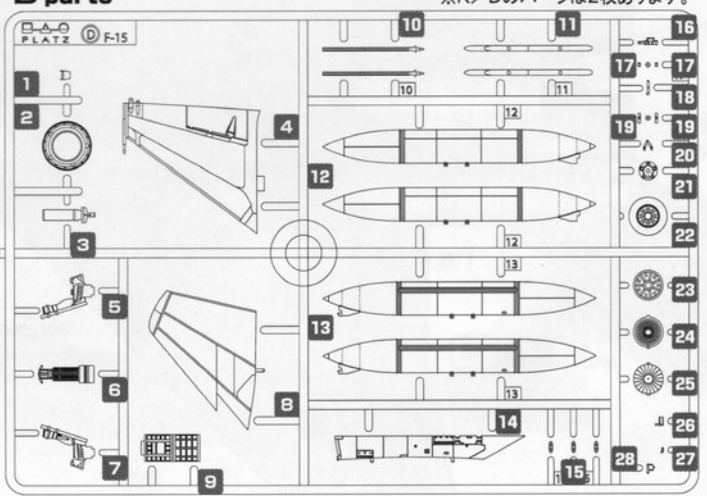
C parts



K parts



D parts

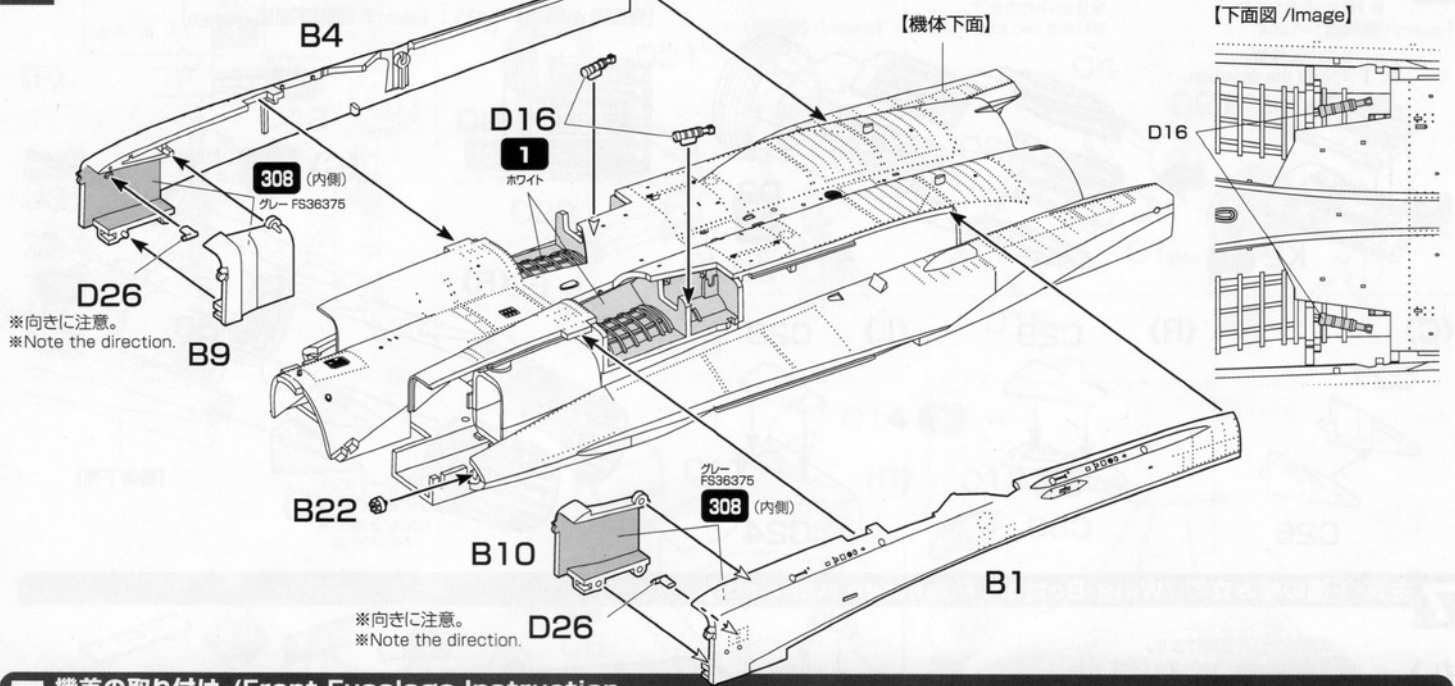


※K/Dのパーツは2枚あります。

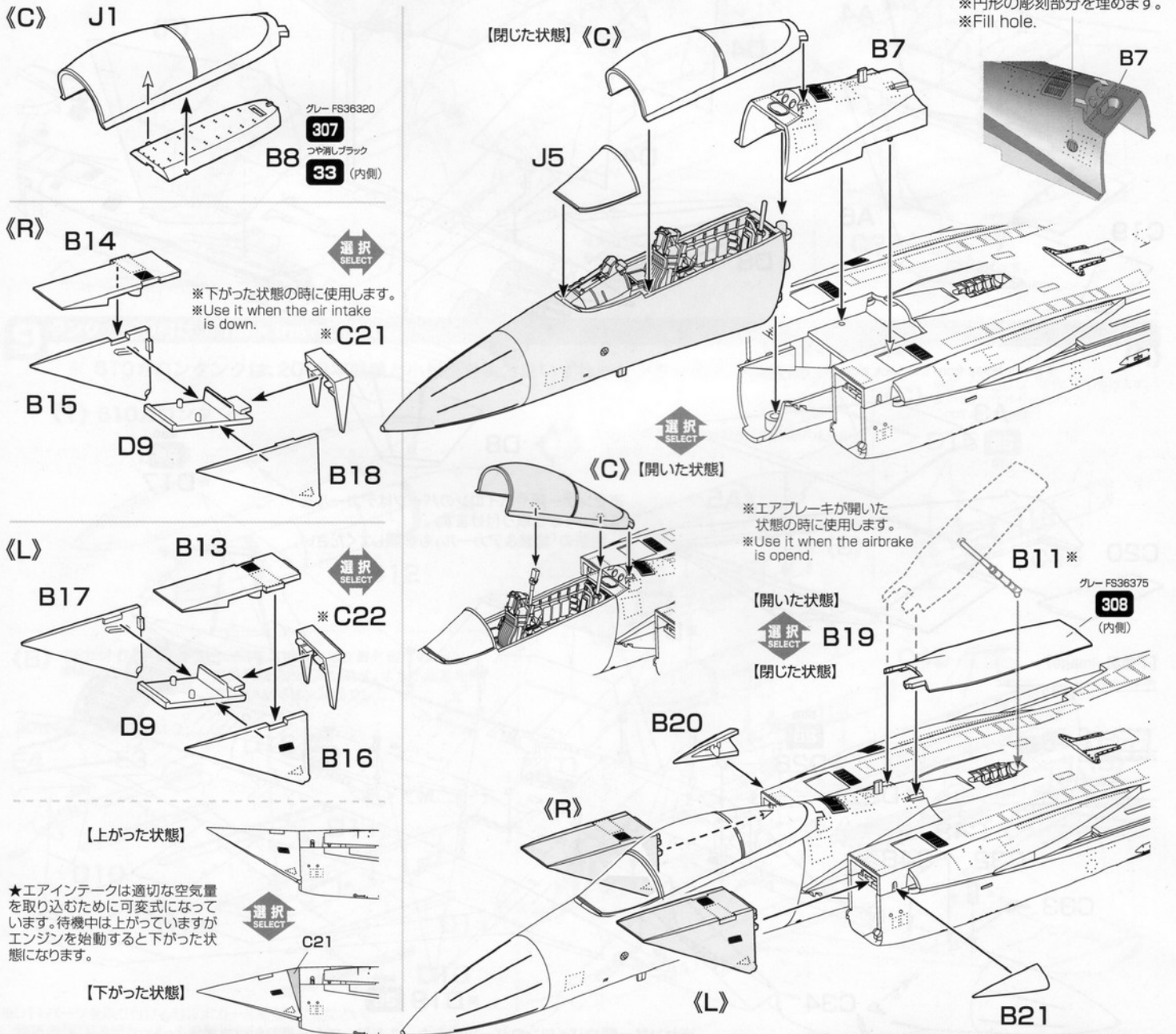
説明図: 2枚(本紙含む)
 ※組立説明書 1枚
 塗装指示書/部品図(本紙) 1枚



4 胴体の組み立て 2 / Fuselage Assembly 2



5 機首の取り付け / Front Fuselage Instruction

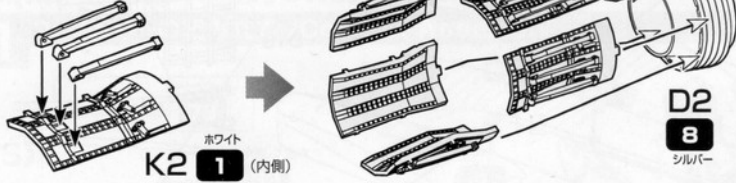


6 ノズルの組み立て / Nozzle Assembly

※10セット作ります。
※Make ten pcs.

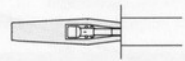
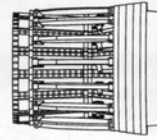
※2セット作ります。
※Make two pcs.

K1 ※向きに注意。
※Note the direction.



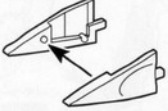
【側面図 / Image】

【下面図 / Image】



《C》

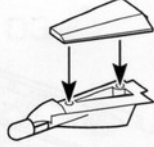
C27



C26

《R》

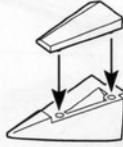
C29



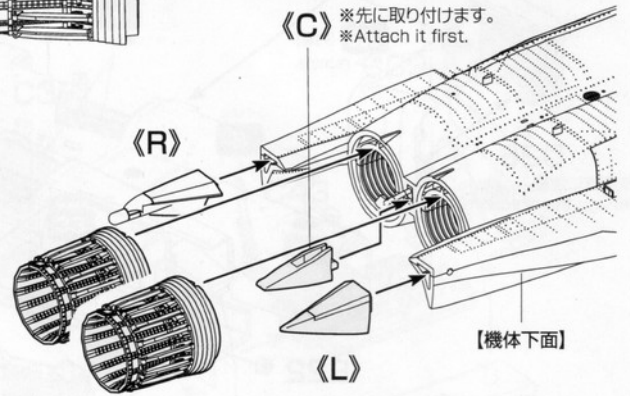
C50

《L》

C28



C24

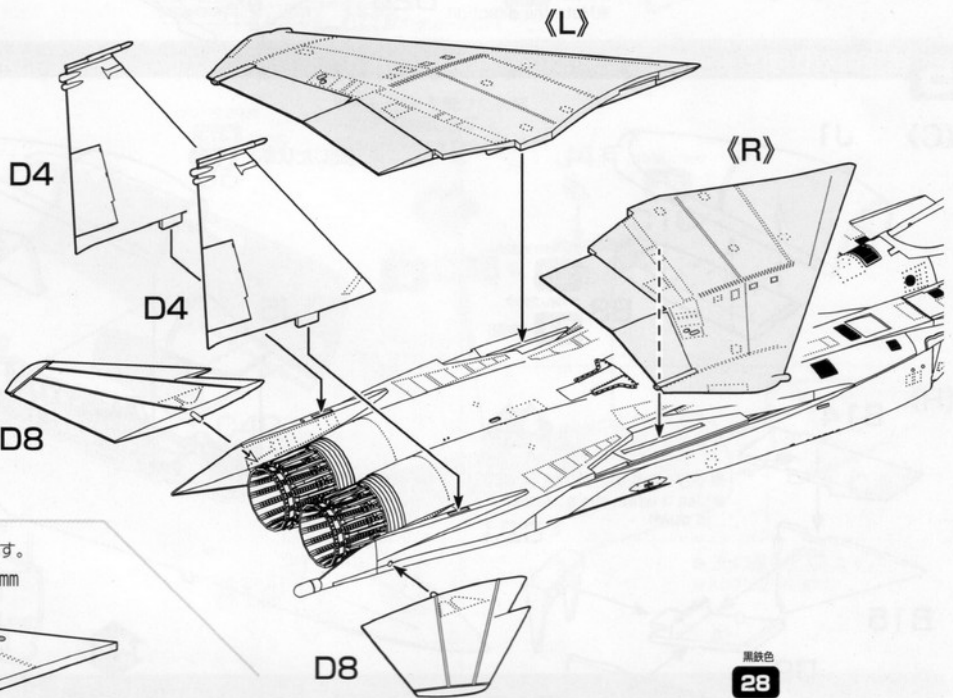
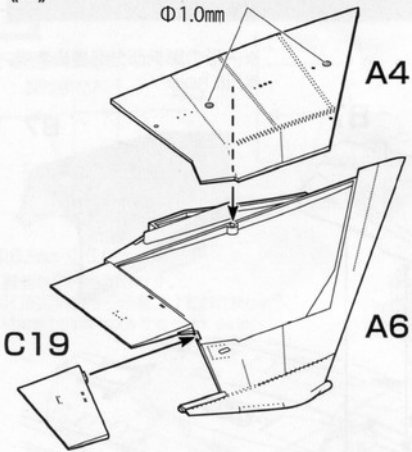


7 主翼・下面の組み立て / Wing·Bottom Fuselage Assembly

※裏側から穴を開けます。
※Make holes from the back side.

《L》

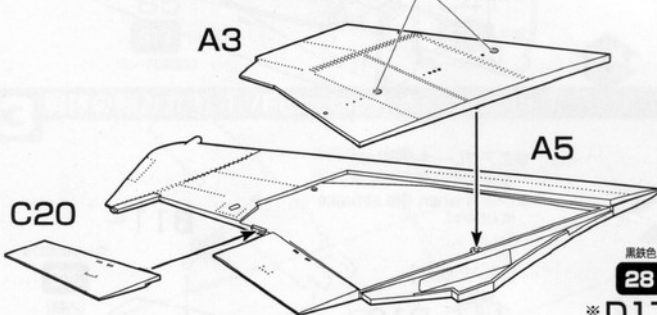
Φ1.0mm



《R》

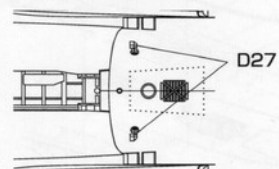
※裏側から穴を開けます。
※Make holes from the back side.

Φ1.0mm



※センサー類やパイロンのパーツはデカールを貼ってから取り付けます。
別紙の「塗装&デカール」も参照してください。

【下面図 / Image】



C49
C32 C48
C33

黒鉄色
28
※D28

D27

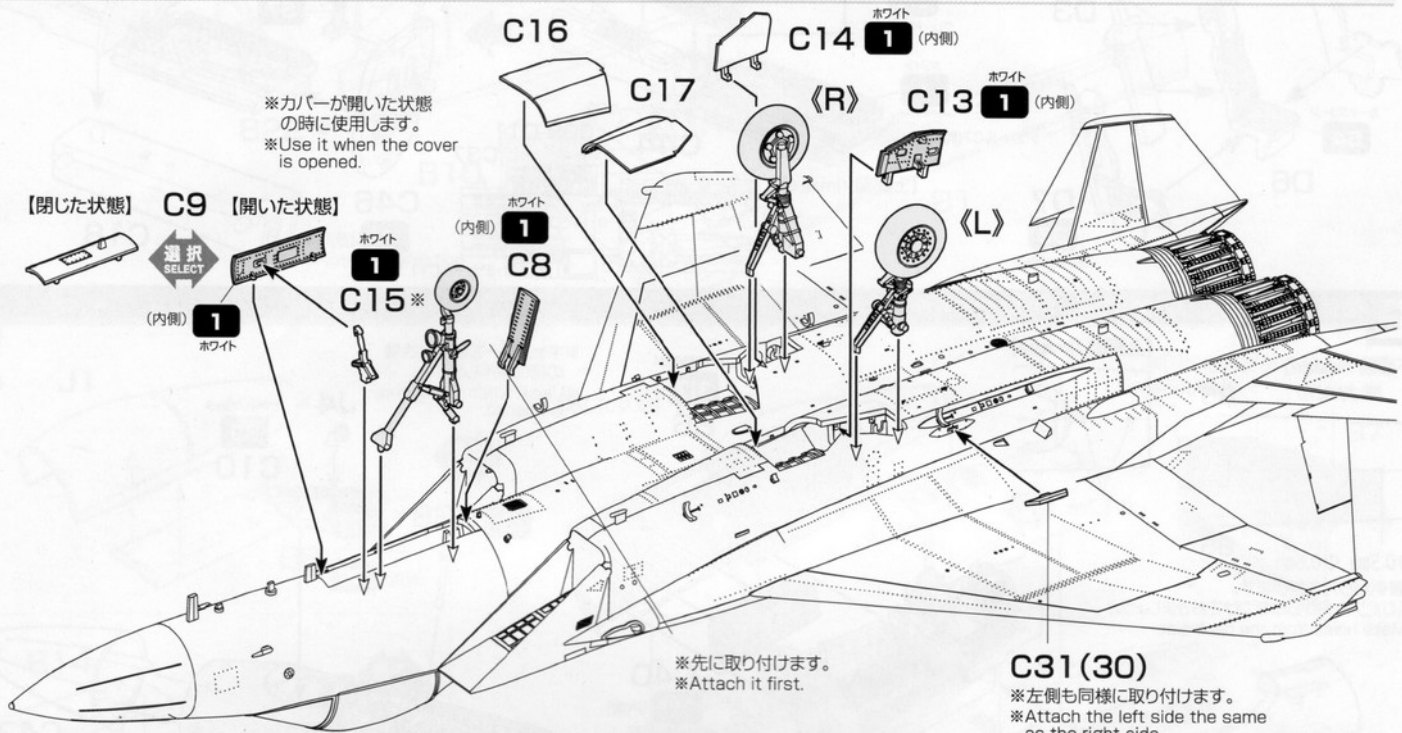
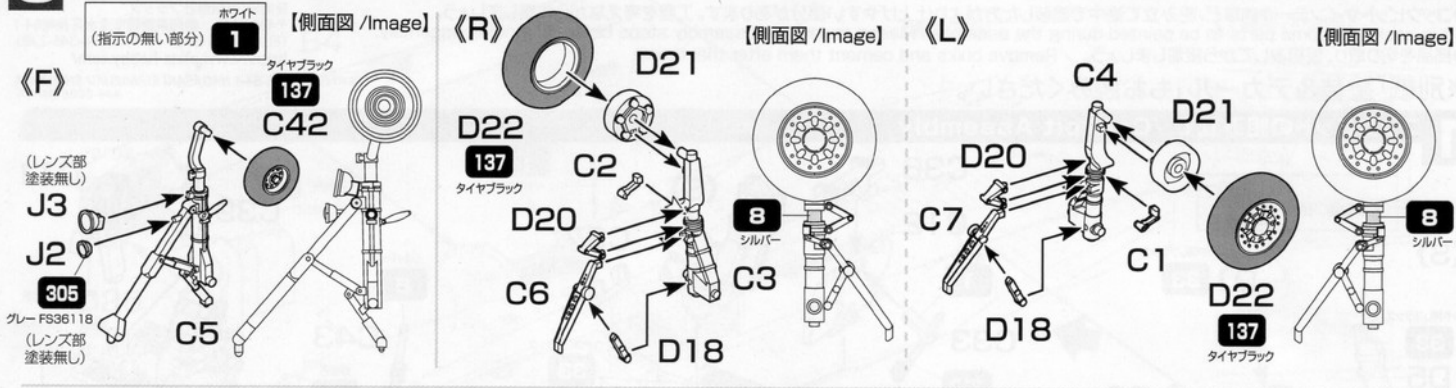
黒鉄色
28
※D17

黒鉄色
28
※D17

黒鉄色
28
※D19

※センサー類やパイロンのパーツはデカールを貼ってから取り付けます。

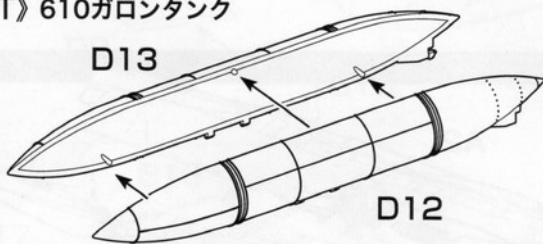
8 脚の組み立て / Gear Assembly ※脚には一部デカールを貼ります。別紙の「塗装&デカール」も参照してください。



9 タンクの取り付け / Tank Instruction

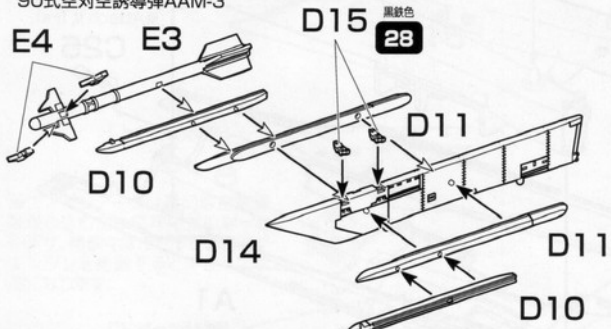
※ 610ガロンタンクは、2003年戦競と小松基地際ではいずれもセンターのみの装備でした。

《T》 610ガロンタンク



《B》 ※2セット作ります。 ※2003年の戦競では左翼外側へのAAM-3装備が確認されています。また小松基地際はAAM-3は未装備でした。
※Make two pcs.

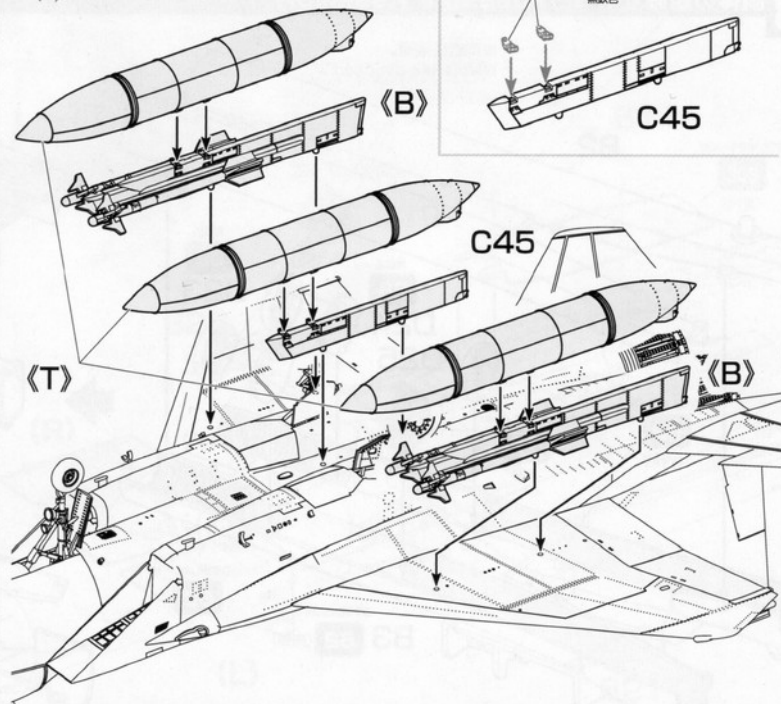
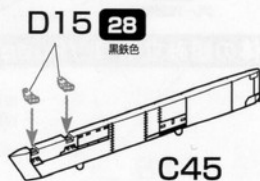
90式空対空誘導弾AAM-3



※D11パーツを取り付ける前にデカールを貼ってください。別紙の「塗装&デカール」も参照してください。

選択 SELECT ※タンクの取り付けは別紙「塗装&デカール」も参考にしてください

《C》 ※タンクを付けない場合に付けます。
※Attach it if the tank is not attached.



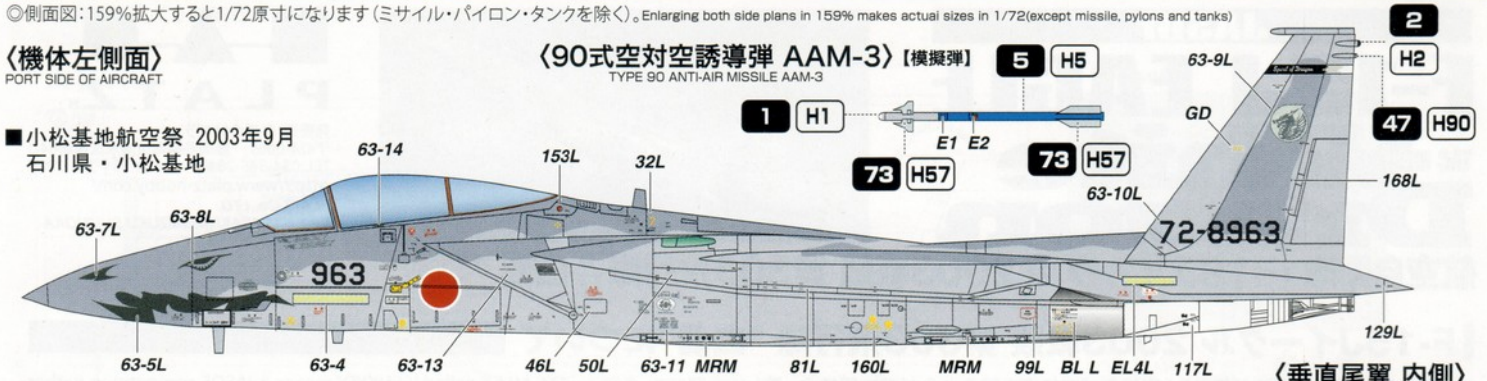
塗装 & デカール / Painting & Marking

◎側面図: 159%拡大すると1/72原寸になります(ミサイル・パイロン・タンクを除く)。Enlarging both side plans in 159% makes actual sizes in 1/72(except missile, pylons and tanks)

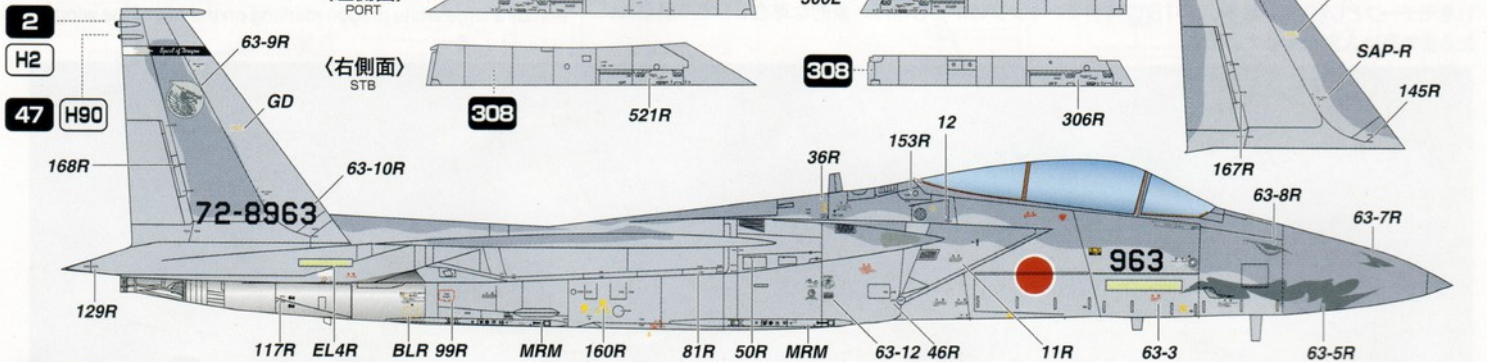
〈機体左側面〉 PORT SIDE OF AIRCRAFT

■小松基地航空祭 2003年9月
石川県・小松基地

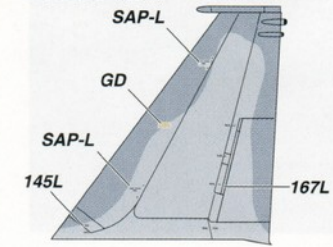
〈90式空対空誘導弾 AAM-3〉【模擬弾】 TYPE 90 ANTI-AIR MISSILE AAM-3



〈機体右側面〉 STB SIDE OF AIRCRAFT

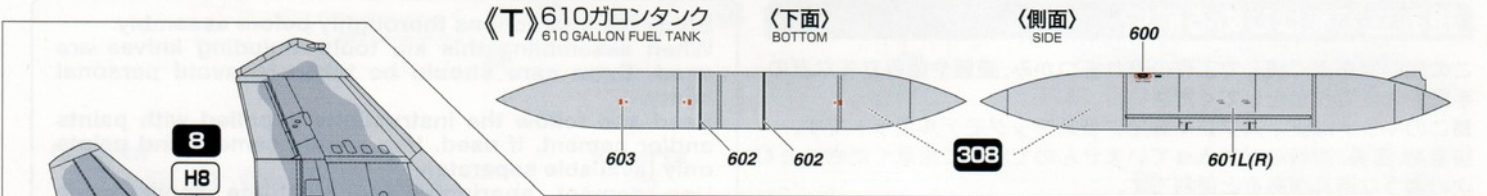


〈垂直尾翼 内側〉 INBOARD OF TAIL FIN



■戦技競技会 2003年7月 小松基地

■機首のマーキングについて
龍の顔をイメージした機首のマーキングは、2003年7月の戦技競技会の時点では描かれておらず、同年9月の小松基地航空祭で初公開となりました。



〈F-15J 基本迷彩塗装〉 F-15J PRIMARY CAMOUFLAGE SCHEME

◎基本迷彩塗装図: 263%拡大すると1/72原寸になります。
Enlarging each plans in 263% makes actual sizes in 1/72

機体はこの図を参考に、本来の迷彩色に塗装してからデカールを貼ってください。
Paint the camouflage scheme before applying decals.

塗装指示の数字は		1 H1	2 H2	3 H3	5 H5	8 H8	28 H18	33 H12	47 H90
1	GSIクレオス : Mr.カラー GSI Creos Mr.Color	ホワイト White	ブラック Black	レッド Red	ブルー Blue	シルバー Silver	黒鉄色 Steel	つや消しブラック Flat Black	クリアーレッド Clear Red
H1	GSIクレオス:水性ホビーカラー GSI Creos AQUEOUS HOBBY COLOR	54 H80 カーキグリーン Khaki Green	57 H63 青竹色 Metallic Blue Green	50 H93 クリアブルー Clear Blue	62 H11 つや消しホワイト Blue	73 H57 エアクラフトグレー Aircraft Gray	137 H77 タイヤブラック Tire Black	307 グレー FS36320 Gray FS36320	308 グレー FS36375 Gray FS36375

